

研究テーマ アジア大陸の地質学的進化過程の総合的研究

所属 都市デザイン学部

教授 大藤 茂

研究分野	地質学全般
キーワード	地史学,構造地質学,プレートテクトニクス,ジルコン年代学,古生物地理学,比較層序学

研究室URL :

研究の背景及び目的

地史学、構造地質学、およびテクトニクスを専門としています。アジア大陸形成に至るプレート運動史を、①各地の岩相層序の比較、②古生物地理、③古地磁気データ、④砂岩中の碎屑性ジルコン年代分布を用いた後背地解析、⑤剪断帯の形成年代・センスの調査等を通じて復元しようと考えています。歩みが遅いですが、独自のデータから下記のような復元モデルを提示しています。

プレート運動史の復元は、過去から現在に至る地球内部、地表環境、地下資源形成、及び陸生～浅海生生物界の進化を理解する助けとなります。

期待される効果・応用分野

■ 共同研究・特許など

※二国間交流事業（ロシア科学アカデミー極東支部）：シホテアリンーサハリン地域、ジュラ～白亜紀弧－海溝系地質体の形成・進化史の解明

※韓国ソウル国立大学校、慶尚国立大学校：韓国の湖南剪断帯の形成史とその意義の解明